

寺島 進

熊切和嘉
監督作品

菊地百合子

空
の
穴

sora no ana

人生は曇ってばかりじゃない



食

事

処

熊切和嘉
監督作品

空の穴

sora no ana



若き天才・熊切和嘉、生粋の役者・寺島進、新人女優・菊地百合子。
北海道の大地を舞台に絶妙なコラボレーションが
澄み切った青空のような突き抜けたドラマを生み出した!

前作では、出演者を全員死なせてしまった。
今度は誰も死なない映画が作りたかった。

監督・脚本:熊切和嘉(くまきり・かずよし)

この若さにしてこの洞察力を見よ!

前作「鬼畜大宴会」では、感性の鋭さ、溢れるエネルギーなど、映画評論家を始め各界の著名人から絶賛を浴び、全国ミニシアターでロングラン上映を達成。日本映画界に旋風を巻き起こす期待の監督。

たけしさん(北野 武監督)を嫉妬させたい。

市夫:寺島 進(てらじま・すすむ)

日本映画史上に残る哀切さで市夫を演じきった。

北野武監督作品には欠かせぬ俳優であり、最近では「BROTHER」や是枝裕和監督作品「アイダ」での際立った存在感が話題に。篠崎誠監督作品「おかえり」以来5年ぶりの主演作となる。

何度観ても、やっぱりせつない。

妙子:菊地百合子(きくち・ゆりこ)

妙子を通して女の持つ強さと弱さを体現。

'99年、新進作家監督作品「生きたい」で映画デビュー。オーディションで熊切監督の目に止まり、妙子役に抜擢。初の大役にもかかわらず、驚きことなくナチュラルに演じきっている。



初めて真剣な"愛"に出会った男。

不器用だけど誠実なその姿は、観るものを惹きつけ、

やがてさわやかなエンディングを迎える感動作!

ドライブイン「空の穴」で料理人として変わらぬ日々を送る市夫(寺島 進)は、

旅の途中で恋人に捨てられ野宿を続ける妙子(菊地百合子)と出会う。

店を手伝う妙子に、次第に惹かれていく市夫。東京への旅費が貯まった日、妙子が市夫に声をかける。

「...一緒に寝ます...?」

自ら何かを選択することも、行動することも抑制して生きてきた30代半ばの男。

偶然転がり込んできた若い女とのひとときの恋愛を通して、男は自分の意志で一步を踏み出す決意をする。

出演:寺島 進・菊地百合子・澤田俊輔・権藤俊輔・外波山文明

ぴあ株式会社、有限会社フラミンゴ、株式会社ビームエンタテインメント 提携作品 / 日本芸術文化振興会 芸術団体等活動基盤整備事業

製作:矢内 廣、赤城 聡、川島晴男 / プロデューサー:森本英利、天野真弓、中村和樹 / ラインプロデューサー:高木 竜

監督:熊切和嘉 / 脚本:熊切和嘉、磯月 彦 / 撮影:橋本清明 / 照明:大坂章夫 / 録音:吉田憲義 / 美術:西村 徹

編集:熊切和嘉 / 音楽:赤犬、松本 章 / 助監督:亀井 亨 / キャスティング:窪田昭子 / 制作主任:田口雄介

協賛:コダック株式会社 / 製作協力:株式会社フィルム・シティ / 配給:ぴあ

2001年 / 35ミリ / カラー / 127分

快挙!! ヨーロッパプレミアが条件の映画祭W招待!

この「空の穴」はヨーロッパ・プレミアが条件であるロッテルダム国際映画祭(国際批評家連盟賞スペシャルメンション授与)、ベルリン国際映画祭より異例のダブル招待という快挙をなしとげた。

記念すべき第10回PFFスカラシップ作品

「PFFスカラシップ」とは「PFFアワード」の各賞受賞者を対象にした長編映画製作援助システム。「鬼畜大宴会」で「PFFアワード'97」準グランプリを受賞後、企画コンペを通過してこのスカラシップ制度の権利を獲得。本作「空の穴」は1年をかけて完成された。



12月22日(土) ~ 1月11日(金)

ロードショー (11:30 / 2:00 / 4:30 / 7:00)

※12/30(日)、1/3(木)、7:00の回休映 ※12/31(月)~1/2(水) 休館



ホワイティ梅田泉の広場M-10右上がる階へ5分
扇町ミュージアムスクエア
☎06-6361-0088 www.oms.gr.jp